武西・谷田地区の保全に関する7団体による勉強会

2006. 7.15. 於:白井市ウエルプラット3階 pm1:00~5:00 ボランティアサロン

出席者:長谷川・中條・堺(義)・(初)・齋藤・坪井・

緒方・米田・岩本・秋井・丹澤・鈴木・

森田・上西・寺園・相馬(な)

料:『未来に残そう北総の里山』…長谷川先生

『印西里山保全地域候補地(案)』…丹澤さん

『「持続可能な社会作り」に向けた指針』…秋井さん

目的:

私たちが 5 月 29 日に千葉県・企業庁へ武西・谷田地区保全に関する要望書を提出したことから、6 月 15 日には、大槻副知事の現地視察が行われ、具体的な内容をつめていく段階に入りました。印西市・白井両市に、武西・谷田地区の保全に関してどのような具体的な考えを持っているのかを聞くため、また、私たちの方からの要望を聞いてもらうためにも、お互いの話し合いの場を設ける必要があり、その為の要望書を作成していきます。長谷川先生の原案に、それぞれが持ち寄った資料を加え、完成していく作業を進めます。

当日の作業の流れ

1) 両市長への要望書 ←

(行政と市民が同じテーブルにつく場を設けること)

- 2) 1活動場所、残したい場所など
- ・活動地区のインデックスマップ
- ・保全したい地区のマップ ▼(残したい) +リスト(理由)

2) - 2 武西・谷田地区の自然環境保全施策

- ・環境学習の拠点
- 営業
- ・生物の保護
- ・生態系の保全・ゾーニング
- ・十地所有区分図・管理・運営計画とその主体
- 写真

・メーリングリストの『北総里山クラブ』を活動 全体の名称として用いることの**可否**を問う。

- ◆連絡方法のトラブル解消の知恵
- ◆連合体なので、日程調整を重視してほしい。

ギャップがないか。(活動場所、残したい場所、 残したいのに手をつけていない場所とのギャッ プがないかどうか。)

- ・残したいのに誰も手をつけていない所はどこか。
- ・武西・谷田地区の保全を核としながら、それぞれの団体が活動している拠点、又は保全していきたいと思っている地区を具体的に地図に落としていく。



記録:北総生きもの研究会

★丹澤さんより、印西市の保全したい地区の説明

保全地区を生物学的、日常生活里山的、歴史・観光的保全地域の3 タイプに区分して候補地をリスト化。印西市全土地図に保全地域が色付けされ、その具体的な説明がありました。

- ・生物学的保存地域: 今でも灌漑用水の届いていない地域があり、そこは昔からの水を使って里山をやって いるところで、昔からの生態系が残っている。
 - ・・・・・・利根川沿いから木下に入る谷津、平岡・小林地区など
- ・里山・日常生活保存地域:農家を営んでいる地元の方々との交流がしやすい場所
 - ・・・・・・・県立花の丘公園から繋がる戸神の谷津など
- ・歴史・観光的保存地域:歴史的遺産を残している場所、または景観がすばらしく、複合的な観光資源として 重要な里山

・・・・・・結縁寺・師戸川流域・阿夫利神社など





★秋井さんより、環境学習の拠点、営業を含めた保全策の提案

この武西・谷田地区については個人所有の土地が隣接しているところと、県の所有地のところがあります。県所有地については、県民が活用できる土地でありたいという要望を出しています。地球温暖化防止という観点を根底に、また地元の方々との交流をも鑑み、21世紀型保全都市となるよう「持続可能な社会づくり」にむけて、武西・谷田及び周辺が持つ資源と、その活用方法についての提案がありました。具体的には、地産地消にもとづくオーガニックレストランや、クラインガルテン、ガイドウオーク、運営をするための保全基金や、次世代活動者を育成するための環境教育の基地としての説明がありました。

※内容は、配布いただいた資料をもとに行われました。





- ★長谷川先生より、武西・谷田地区の自然環境の現状と課題について また、生きものの写真のスライド説明がありました。
- ★白井市の保全したい地域のマップを完成する作業が宿題となっています。 生物学的に保全する価値がある地域と 景観のうえから、また歴史的に見て保全する価値があると 思われる地域の色分けする作業となります。

2006.8.1 火 18:00~ ウエルプラット (ボランティア室)

宿題:残したい地域に色を付けてくる

緑色:生物学的保存地域

黄色: 里山・日常生活保存地域、歴史・観光的保存地域、その他

印西里山保全地域候補地(案) 2006.7.15. 丹澤正直

★ 生物学的保存地域

武西地区

結縁寺谷津

別所 大森 鹿黒 和泉 小倉の各谷津

- ★ 里山、日常生活保存地域 戸神谷津(キリスト教大学、県立公園周辺)
- ★ 歴史、観光的保存地域

結縁寺周辺

草深の森

阿夫利神社周辺

亀成川流域

師戸川流域

- ★ 木下町育て塾 竹袋の谷津2ヶ所
- ★ 小林地区

印西市長 山崎山洋様 白井市長 中村教彰様

印西市・武西と白井市・谷田地区の自然環境保全施策についての提案

2006.7.20

北総里山クラブ構成7団体

NPO 法人ラーバン千葉ネットワーク ウェットランドガイド 印西サシバ調査グループ 白井環境ネットワークの会 白井の自然を考える会 NPO 法人しろい環境塾

北総生きもの研究会

印西市及び白井市民によって構成される私たち7市民団体は、平成18年5月19日に団体の総意として千葉県知事及び千葉県企業庁長に対し、印西市武西と白井市谷田地区の自然環境保全を求める要望書を提出いたしました。その結果、同年6月15日には千葉県大槻幸一郎副知事の現地視察が行われ、この地域が千葉県における生物多様性保全の観点から貴重な地域であるとの見解が示されました。と同時に、具体的な保全施策の実施にあたっては、自然保護課長より地元自治体と市民団体が積極的に協働して具体的な保全策の提案と施策の展開を行う必要性が高いことが指摘されました。

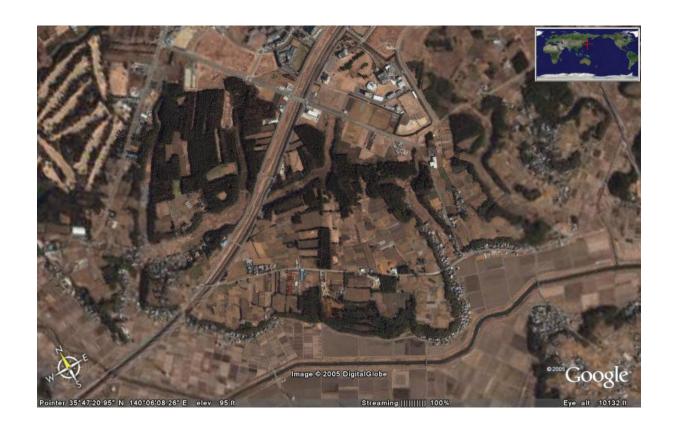
現在、私たち7市民団体は千葉県の見解を踏まえ、武西・谷田地区の自然環境保全を千葉ニュータウン地域の環境保全の一環として実現させるための具体的な保全施策を検討しているところです。印西、白井市におかれましても、この地域の保全・活用策を鋭意検討されていることとは存じますが、具体的な保全策の提案と施策の展開を地権者と行政、市民が協働して進めることを切望し、以下の通り懇談会を設定いたしましたので、担当職員の方々に参加くださるよう要望いたします。

記

- 1)期日:平成18年8月
- 2)場所:印西市原山センター
- 3)内容:市民団体による保全施策の提案(素案)と行政サイドからの吟味

未来に残そう北総の里山

- 千葉ニュータウンをめぐる里山自然を保全するための市民からの提案-



2006年7月15日

北総里山クラブ

NPO 法人ラーバン千葉ネットワーク・ウェットランドガイド・印西サシバ調査グループ・白井環境ネットワーク の会・白井の自然を考える会・NPO 法人しろい環境塾・北総生きもの研究会

谷田・武西保全に関する7団体の集まりのグループホームページが印西市のRCNの丹澤様によって立ち上がりました。

今まで長谷川先生が 保全に関するすべてをまとめ、メールによって情報も流してくださっていましたが、このグループホームページを立ち上げることにより、7団体がメールで話し合い、情報を共有化し、配信を1本化できれば…との願いがあると思います。が、使いこなすまでに時間がかかりそうです。

グループホームページの名前は、**"北総里山クラブ"**です。 ホームページの管理をしている人(管理人)は、RCNの丹澤さんです。

このホームページは会員制ですので、グループメンバーになったからといって、個人の情報が 流用されたり、内部の情報が漏れたりすることはないそうです。

今まで北総生きもの研究会では、長谷川先生、坂巻さん、齋藤さん、堺さん、森田さん、相馬 (な)が、このメンバーになっています。

このグループホームページから連絡をもらったり、見たり、参加したりするには、まず、1 人1人が、ヤフージャパンの I Dやパスワードを決めて住民登録することから始まります。

カタカナや、英語が多く出てきて、納得するのに時間がかかるかと思いますが、ゆっくりやってみてください。ちなみに相馬は何度も何度も間違い、数時間かかりました。だからRCNの丹澤様に相談し、8日の午前中、事務局4名が印西市でパソコン講習を受けてきて、少しでも会のみなさんにお伝えするよう、勉強してきました。

その時の、簡単なレジュメを作りました。

この会員になるために、まずID・パスワードを設定します。

I Dの取得方法などの流れを説明するホームページのアドレスをお知らせします。 それが完了しましたら 北総里山クラブのグループホームページに入ってみて下さい。

◆北総里山クラブに入る準備をします。

①下記のホームページを開く。

http://edit.yahoo.co.jp/config/eval_register?new=1&lg=jp&.intl=jp&.src=auc&.done=http://auctions.yahoo.co.jp/jp/show/entry_navi&.redir_from=LOGIN

②指示通り、流れに沿って入力する。

アドバイス

- ID…… 何でもいいです。ちなみに 相馬はkamemusi77です。
- ・パスワードは、人に知られたら困るものですので、パスワードを入力したときは、 ●●●記号で記載されます。 I Dとパスワードは、同じではダメです。
- ・お客様情報など▼の記号のところは、選択できるので、▼をクリックして下さい。
- ・最後のヤフーデリバリー設定のところは、チェックなしでOKです。

- ◆上の①②が登録完了しましたら、次は、"北総里山クラブ"のホームページに入ります。
 - ③インターネットのヤフージャパンの画面を出してください。
- ④その画面の左に **買う 知る 楽しむ・・・**などの項目があります。 そこの**集る**の箇所の**グループ**をクリックします。
- ⑤画面の**◆カテゴリーから探す**の 生活と文化の箇所の環境をクリックします。
- ⑥画面のカテゴリーから 環境保護をクリックします。
- ① 1、北総里山クラブがでてきますので、そこをクリックして下さい。北総里山クラブのホームページに入れます。

このグループに参加をクリックして下さい。

※初めて入る場合のみ、チェックのため、メールアドレスの認証が必要になりますので、指示に従ってください。2度目からは大丈夫です。

◆ニックネームをつけます。

誰からの投稿か分りやすくするために、ニックネームの名前の前に 会の名前を入れますので、"北総生きもの 相馬なおみ" "北総生きもの 森田" 等にして下さい。

※これに関するやり方については、坂巻さん作成の別の資料がありますが、添付するには容量の関係上メール配信できません。

必要な方は印刷して差し上げますので、連絡下さい。

印西の自然と環境の情報交換会

第2回

こんにちは、この間のサザンプラザの集まりにはご参加いただいてありがとうございます。皆様のご協力で印西に残したい里山マップ案ができつつあります。次のステップとして、印西の里山環境保全について市の担当各課と話し合い協働の枠組みを話し合いたいと思いますが、その前に皆様との合意を図りたいと考えます。

特に貴重な自然の残る武西・谷田地域の環境保全については、県も白井市も動きを開始したようですが、まだ印西市にはそのような様子が見られません。これを機に私達が考えている里山活用及び保全策も含めて、皆様と情報交換をして後日市の担当課にも加わってもらって

印西の里山についての未来図を描いていけたらと考えています。 どうぞご参加ください。

開催日 7月30日(日)

時間 午後4時

場所 印西市市民活動支援センター

1F ミーティングスペース

当日責任者 ラーバン千葉ネットワーク

丹澤 TEL0476-42-4141 FAX0476-42-0001

Mail tanzawa@business-i.org

発案団体 (順不同)

ラーバン千葉ネットワーク 印西サシバ調査グループ ウエットランド